

Singers' Profile



櫻田 智子 幸運の神／ヴァレット
Tomoko Sakurada ソプラノ
東京藝術大学声楽科卒業、同大学院修了。
「パッハ・コレギウム・ジャパン」のメンバーとして国内外ツアーやレコーディングに参加。イタリアにてパロック唱法をR・インヴェルニツィ、G・パンディテリ、R・ジーニに師事。G・カプアーノ、S・パレストラッチ、O・ダントーネ等の指揮で、モンテヴェルディ《聖母マリアの夕べの祈り》、ヴィヴァルディ《グローリア》《マニフィカート》、バッハ《マニフィカート》等のソロを歌う。イタリア・ヴィニョーラ国際音楽コンクール古楽声楽部門入賞。日本イタリア古楽協会事務局長。



高橋 織子 美德の神／王妃オッタヴィア
Oriko Takahashi ソプラノ
国立音楽大学卒業、同大学院修士課程修了。同大学院博士後期課程在籍中。中村卓郎、押見朋子、曾我榮子、小泉恵子に師事。第19回日本音楽コンクール第1位、東京都知事賞受賞。オペラでは、「ポッペアの戴冠」ポッペア役、「コシ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ役、「カルメン」ミカエラ役、「トスカ」牧童役等で出演。'05年、'08年ジョイントリサイタル開催。その他ベートーヴェン「第九」、モーツァルト、フォーレの「レクイエム」、ブラームス「ドイツレクイエム」等の宗教曲ソリストを務める。藤原歌劇団準団員。くにたちiBACHコレギウム研究員。



布施 奈緒子 愛の神／ストリーチェ
Naoko Fuse メソソプラノ
埼玉県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時にアカンサス音楽賞および同声会賞を受賞。同大学大学院修士課程修了。声楽を野本立人、故大國和子、多田羅迪夫、寺谷千枝子の各氏に師事。これまでにオペラでは《ウェルテル》シャルロッテ役、《カルメン》メルセデス役を演じるほか、コンサートソリストとしてヴィヴァルディ《グローリア》、ハイドン《パウケンミサ》、モーツァルト《レクイエム》、ベートーヴェン《交響曲第九番》《ミサソレムニス》等に出演。友愛ドイツ歌曲コンクール入選。「パッハ・コレギウム・ジャパン」声楽メンバー。



西村 有希子 女神パラス／ダミゼッラ
Yukiko Nishimura ソプラノ
岐阜県出身。国立音楽大学声楽科卒業。武岡賞受賞。東京藝術大学大学院修士課程独唱科卒業。宮内庁桃華楽堂での御前演奏会、読売新人演奏会、日本経営クラブによるJMCコンサート、女性と仕事の未来館クリスマスコンサート、うたシリーズ等各種の演奏会に出演。第19回友愛ドイツ歌曲コンクール入選。岐阜国際音楽祭コンクール声楽一般の部3位。これまでに曾我榮子、佐竹由美、朝倉蒼生、佐々木典子の各氏に師事。



阿部 雅子 ポッペア
Masako Abe ソプラノ
国立音楽大学声楽科卒業。同大学大学院修士課程修了。現在、同大学院後期博士課程2年在籍。国立音楽大学第68回ソロ・室内楽定期演奏会、平成16年度卒業演奏会、平成18年度新人演奏会に出演。外山雄三指揮G・F・ヘンデル《メサイア》、同指揮L・V・ベートーヴェン《第九》でソリストを務めるほか、N響団友オーケストラにも客演。小林一男、曾我榮子、久岡昇、澤畑恵美の各氏に師事。くにたちiBACHコレギウム研究員。



内之倉 勝哉 ローマ皇帝ネローネ
Katsuya Uchinokura テノール
国立音楽大学声楽科卒業。同大学大学院修士課程ドイツ歌曲コース修了。2009～'10年、ウィーン国立音楽・演劇大学リート・オラトリオ科へ交換留学生として留学。これまでに、大学主催の演奏会をはじめ、オペラ『セビリアの理髪師』『魔笛』『ポッペアの戴冠』、ミュージカル『マイ・フェア・レディ』等に出演。声楽を、伯田好史、真嶋美彌、福井敬、田中淑恵の各氏に師事。またドイツリートをチャールズ・スペンサー、宮谷尚実の各氏に師事。第16回宮日音楽コンクール最優秀賞グランプリ並びに全日空ヨーロッパ賞受賞。現在、国立音楽大学大学院博士後期課程3年在学中。



小田川 哲也 哲学者セネカ／執政官
Tetsuya Odagawa バス
東京藝術大学声楽科卒業。同大学院修士課程オペラ科修了。二期会オペラスタジオ・マスタークラス修了。修了時に優秀賞を受賞。
ブッチーニ作曲「ラ・ボエーム」のコッリーネ役でオペラデビュー。モーツァルト「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」、ヴェルディ「椿姫」、ビゼー「カルメン」、ワーグナー「タンホイザー」、等、数多くのオペラに出演。またバッハの教会カンタータや受難曲、モンテヴェルディ「聖母マリアの夕べの祈り」、ヘンデル「メサイア」等、宗教曲を中心にコンサートでも活躍。
日本声楽アカデミー会員。二期会会員。



湯川 亜也子 貴人オットーネ
Ayako Yukawa アルト
国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学院音楽研究科声楽専攻首席修了。同大学院博士後期課程音楽研究科声楽研究領域修了。博士論文『フォーレ晩年の連作歌曲《エヴァの歌》—新しいエヴァ像の創出—』とそれに関する演奏で博士号(音楽)取得。同大学院研究奨学金受賞。
同大学卒業演奏会、第30回東京都新人演奏会、大学院新人演奏会等に出演。第15回日仏声楽コンクール第1位、第20回奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞受賞。声楽を秋山理恵、音楽学を磯山雅の各氏に師事。



安田 祥子 ドゥルジツラ
Shoko Yasuda ソプラノ
国立音楽大学音楽学部演奏学科声楽専修卒業。オペラソリストコース修了。在学中に大学の国内外奨学金を得てイタリアオルヴィエート夏期国際声楽講習会に参加し、G・ラヴァッツィのマスタークラスを修了する。'11年、同大学大学院音楽研究科声楽専攻オペラコースを修了。'10年サントリーホールデビューコンサートレインボウ21、国立音楽大学&山梨同調会共催コンサート、大学院オペラ「コシ・ファン・トゥッテ」にフィオルディリージ役で出演。これまでに、声楽を小林一男、澤畑恵美の各氏に師事。



長尾 謙 ルカーノ／兵士／セネカの親友／護民官
Joh Nagao テノール
東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。同大学院修了。ロータリー財団、ミラノ市マルコ・フォデッラ財団、平成14年度文化庁派遣芸術家在外研修員の奨学金を得て、ミラノ市立音楽院古楽科に留学しパロック声楽科でディプロマ取得。声楽を故東敦子、篠崎義昭、C・ミアテッロ、C・アンセルメ、V・マンノ各氏に師事。
2000年第1回ミラノロータリー財団声楽コンクール古楽部門第1位。'02年第16回山梨古楽コンクール入選。B・ジーニ指揮：F・カヴァッリ作曲「Magnificat」ソリストとしてCD録音に参加するなど、イタリアにおいて演奏会・CD録音参加多数。'07年、活動の拠点を東京に移し、北とびあ国際音楽祭オペラ「オルフェオ」の牧人役を務めるなど、精力的に古楽演奏の活動を行っている。



押見 朋子 アルナルタ
Tomoko Oshimi メソソプラノ
国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラスタジオにて優秀賞受賞。『魔笛』『フィガロの結婚』『セビリアの理髪師』『ねじの回転』『カヴァレリア・ルスティカーナ』『アイーダ』『仮面舞踏会』『パルジファル』『イエヌーファ』『マクロブロスの秘事』『プロウチェク氏の旅行』『天国と地獄』『メリー・ウイダー』などを小澤征爾、大野和士、ホルストシュタイン、アルブレヒト、D・ハーディング等と共演。いずみホール(大阪)のこけら落とし公演『聖母マリアのための祈り』をはじめ、『第九』『ミサソレムニス』『マタイ受難曲』などコンサートでも緻密な音楽と豊かな表現力に高い評価を得ている。二期会会員。国立音楽大学非常勤講師。

祝 渡邊順生さん・第42回(2010年度)サントリー音楽賞受賞!

公益財団法人サントリー芸術財団は、わが国における洋楽の振興を目的として、1969年以来毎年、その前年度においてわが国の洋楽文化の発展にもっとも顕著な功績のあった個人又は団体を顕彰し、「サントリー音楽賞」(旧名・鳥井音楽賞)を贈呈しています。
今までの主な受賞者は、指揮者では岩城宏之、小沢征爾、ピアニストでは園田高弘、内田光子など、また渡邊順生さんの専門領域である古楽演奏分野では小林道夫(チェンバロ・指揮)、有田正広(古楽演奏)、鈴木秀美(チェロ・指揮)の各氏がいます。
因みに2009年度は指揮者の大野和士氏(フランス国立リヨン歌劇場首席指揮者)が受賞しています。受賞理由は、「深い思索性と繊細な感受性の結合といふかねてからの美質に、円熟した説得力が加わり、日本の音楽界における質の部分で代表する高みに達していた」バッハやモンテヴェルディの演奏が高く評価されました。
その演奏の一つに、2010年5月、満堂の兼松講堂の聴衆に多大な感銘を与えた、第17回くにたち兼松講堂音楽の森コンサート『バッハ／オハネ受難曲』(指揮・チェンバロ：渡邊順生)の格調高い渾身の名演が挙げられていることを、皆さまと共に喜びたいと思います。



葛西 健治 兵士／セネカの親友／近衛隊長／護民官
Kenji Kasai テノール
国立音楽大学卒業、同大学院修士課程修了。同大音楽研究所ベートーヴェン研究部門研究員を経て、博士後期課程を単位取得満期退学。大学卒業演奏会、第74回読売新人演奏会、大学院新人演奏会、レインボウ21(サントリーホール)、大学院オペラ《ドン・ジョヴァンニ》等に出演。また《メサイア》、バッハのカンタータ等のソリストを務める。2008～'09年、交換留学生としてウィーン国立音楽演劇大学リート・オラトリオ科に留学。これまでに佐藤峰子、久岡昇、福井敬、W・モーア、C・ヴィスカの各氏に師事。現在、国立音楽大学大学院研究生、こども教育宝仙大学非常勤講師。



狩野 賢一 セネカの親友／警吏／執政官
Kenichi Kanoh バス・バリトン
国立音楽大学卒業、同大学院修士課程首席修了。卒業時に卒業演奏会、修了時に新人演奏会の他、サントリーホール主催デビューコンサート「レインボウ21」等に出演。声楽を秋葉京子、山下浩司、吉澤哲夫、山田祥雄、長井則文の各氏に師事。J・S・バッハ「マニフィカート」、モーツァルト「戴冠ミサ」「レクイエム」、ベートーヴェン「交響曲第9番」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、フォーレ「レクイエム」等のソリストを務める。2009年度同大学院オペラ公演「ドン・ジョヴァンニ」レポレッコ役にてオペラデビュー。二期会準会員。

一橋大学

兼松講堂 ホール・オペラ

第20回くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート 特別企画

渡邊順生／サントリー音楽賞受賞記念

モンテヴェルディ ポッペアの戴冠

プロローグと三幕からなるオペラ(字幕付)

Monteverdi L'INCORONAZIONE DI POPPEA

わが国の代表的なチェンバロ・フォルテピアノ奏者／指揮者の渡邊順生(一橋大卒/アムステルダム音楽院首席卒)は、目覚ましい演奏活動が高く評価され、「第42回(2010年度)サントリー音楽賞」を受賞。彼が「西洋音楽史上、最大の天才作曲家」と高く評価するモンテヴェルディのパロック・オペラの傑作を「兼松講堂 ホール・オペラ®」として受賞記念上演いたします。

パロック音楽の権威、磯山雅教授のプレートークもお聞き逃がしなく!

「ホール・オペラ®」はサントリーホールの登録商標です。同ホールのご好意によりこの名称を使用しています。

2011年11月27日(日)

午後2時開演(開場1:30)

(終演予定5:45/休憩2回)

一橋大学兼松講堂

(JR国立駅南口徒歩7分)

出演者による2回連続「講演とミニ・コンサート」
《ポッペアの戴冠》をたっぷり楽しむ法
— その「毒」への処方箋

第1回 10月10日(月・祝)

「悪女はどう皇帝に取り入れたかの研究」

第2回 10月30日(日)

「悪女を取り巻く人間模様・神様模様の研究」

■両日とも午後2:00(開場1:30、終了予定4:00)

■会場 一橋大学佐野書院

■お話と演奏 磯山 雅(国立音楽大学教授)

渡邊 順生(リュートチェンバロ)ほか声楽陣

■2回セット券 ¥1,500(1回券は各¥1,000)[全席自由]

※参加ご希望の方は、左記のコンセル・ブルミエまで予約申込み下さい。(両日とも各先着40名)

※駐車場はございません。

主催:ボランティアチーム如水コンサート企画
後援:(社)如水会、国立市、国立市教育委員会ほか 協賛:(財)くにたち文化・スポーツ振興財団 協力:サントリーホールほか
☆未就学児童のご入場、お車でのご来場はご遠慮下さい。☆車椅子でご来場の方は、予めご一報下さい。(TEL:090-8495-4582)